

令和3年度(令和4年度実施) 各学部・研究科自己点検評価結果集計表(3年に一度実施分)																					
分析項目		検証		教育学部	教育学研究科	地域科学部	地域科学研究科	医学系研究科・医学部					工学部	工学研究科	応用生物科学部	自然科学技術研究科	共同獣医学研究科	連合農学研究科	連合創薬医療情報研究科	全学共通教育	
番号	内容	番号	内容					医学科	医科学専攻	医療者教育学専攻	看護学科	看護学専攻									
1-2-2	教員の年齢及び性別の構成が、著しく偏っていないこと	検証1	各職階(教授・准教授・助教)の比率が50%を超えていますか？ ○:はい ×:いいえ	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	
		検証2	教員の平均年齢は45～55歳ですか？ ○:はい ×:いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		検証3	女性教員の比率が18%以上ですか？ ○:はい ×:いいえ	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	
5-1-1	学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示していること	検証1	教育目標とアドミッション・ポリシーに整合性がありますか？ ○:はい ×:いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5-2-1	学生受入方針に沿って、受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施していること	検証1	アドミッション・ポリシーに基づき入試を実施していますか？ ○:はい ×:いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6-1-1	学位授与方針を、大学等の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定していること	検証1	教育目標とディプロマ・ポリシーに整合性がありますか？ ○:はい ×:いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6-2-2	教育課程方針が学位授与方針と整合性を有していること	検証1	ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーに整合性がありますか？ ○:はい ×:いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6-3-1	教育課程の編成が、体系性を有していること	検証1	カリキュラム・マップ等を作成していますか？ ○:はい ×:いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		検証2	カリキュラム・ポリシーとカリキュラムには整合性がありますか？ ○:はい ×:いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6-4-2 6-4-3 6-4-4	各科目の授業期間が10週又は15週にわたるものとなっていること。なお、10週又は15週と異なる授業期間を設定する場合は、教育上の必要があり、10週又は15週を期間として授業を行う場合と同等以上の十分な教育効果をあげていること 適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されていること 教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当していること	検証1	教員一人当たりの平均コマ数や卒業研究における学生教員比率などを確認しましたか？ ○:はい ×:いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		検証2	卒業研究に係る成績評価の体制が整っており、成績評価が適正に行われていることを組織的に確認していますか？ ○:はい ×:いいえ	○		○							○		○						
6-5-1	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われていること	検証1	学生のニーズに即した適切な履修指導や学習相談(ガイダンス、担任制、学修成果の組織的な把握と対応、学修計画の指導、オフィスアワーの設定、能力別クラス分け、基礎学力不足の学生に対する指導・助言など)を行っていますか？ ○:はい ×:いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6-5-2	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われていること																				
6-6-1	成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針に則して定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定していること	検証1	学部研究科の成績評価基準を点検しましたか？ ○:はい ×:いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		検証2	学部研究科の成績評価基準が、「岐阜大学成績評価基準」及び「岐阜大学シラバス作成ガイドライン」で定めた基準と対応していますか？ ○:はい ×:いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6-6-2	成績評価基準を学生に周知していること	検証1	成績評価基準を、学生に対して、刊行物の配布・ウェブサイトへの掲載等の方法により周知していますか？ ○:はい ×:いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6-7-1	大学等の目的及び学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件(以下「卒業(修了)要件」という。)を組織的に策定していること	検証1	学則に定められている学科又は課程ごとに卒業要件を学部規程で策定していますか？ ○:はい ×:いいえ	○		○		○			○		○		○						
		検証2	学則に定められている専攻ごとに修了要件を研究科規程で策定していますか？ ○:はい ×:いいえ		○		○		○	○		○		○		○	○	○	○	○	

分析項目		検証		教育学部	教育学研究科	地域科学部	地域科学研究科	医学系研究科・医学部					工学部	工学研究科	応用生物科学部	自然科学技術研究科	共同獣医学研究科	連合農学研究科	連合創薬医療情報研究科	全学共通教育
番号	内容	番号	内容					医学科	医科学専攻	医療者教育学専攻	看護学科	看護学専攻								
6-7-3	策定した卒業(修了)要件(学位論文評価基準を含む)を学生に周知していること	検証1	卒業(修了)要件を、学生に対して、刊行物の配布・ウェブサイトへの掲載等の方法により周知を図っていますか？ ○: はい ×: いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6-7-4	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文評価基準を含む)に則して組織的に実施していること	検証1	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文評価基準を含む)に則して組織的に実施していますか？ ○: はい ×: いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6-8-4	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取の結果により、大学等の目的及び学位授与方針に則した学習成果が得られていること	検証1	卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生についての意見聴取を行う手順を策定していますか？ ○: 部局独自の取組を行っている又は全学の取組に協力している ×: いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		検証2	卒業(修了)生から意見聴取を行い、対応策を検討していますか？ ○: 部局独自の取組を行っている又は全学の取組に協力している ×: いいえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6-8-5	就職先等からの意見聴取の結果により、大学等の目的及び学位授与方針に則した学習成果が得られていること	検証1	就職先や進学先等の関係者への意見聴取を行う手順を作成していますか？ ○: はい ×: いいえ	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	○	×	
		検証2	就職先や進学先等の関係者への意見聴取を行い、対応策を検討していますか？ ○: はい ×: いいえ	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	